

事業所名

東京小児療育病院 地域支援センター

## 支援プログラム

作成日

2024年

11月

1日

法人（事業所）理念		私達は障害児者の生命機能の維持向上と生活援助のため誠実に積極的に取り組み、障害児者とその家族を支援します。						
通所理念		①利用者が豊かな生活を送ることができるよう支援していきます。 ②家族支援を常に意識し援助していきます。 ③健康管理の場として利用者の健康の維持増進に努めていきます。						
支援方針		①障害児が日常生活における基本動作及び知識技能を習得し、並びに集団生活に並びに集団生活に適応することができるよう、当該障害児の身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて適切かつ効果的な指導及び訓練を行うものとする。 ②地域との結びつきを重視し、利用者の所在する区市町村、他の指定障害児通所支援事業者、指定障害児相談支援事業者、指定特定相談支援事業者、指定障害児入所施設その他福祉サービス又は保健医療サービスを提供する者との密接な連携に努めるものとする。						
営業時間		月～水曜日	9時	0分から	17時	0分まで	送迎実施の有無	あり（月・火）
		支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康状態を把握するとともに、保護者と連携し生活リズムを整えることや健康に過ごせるよう取り組む。</li> <li>個々の機能や成長発達に応じた栄養内容、食事量の提供、摂食機能評価を定期的に行う。</li> <li>食への興味を育み食べることを楽しめるよう支援する。（安定した姿勢や正しい嚥下方法で食事ができるよう専門職と連携）</li> <li>医師の指示のもと、必要に応じて適切に医療ケアを行う。</li> </ul>						
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や上肢、下肢の運動、動作の改善及び習得、筋力の維持向上を図る。</li> <li>持っている視覚、聴覚、触覚などの感覚を十分に生かせるよう必要に応じた工夫を行い発達支援を行う。</li> <li>トランポリンやハンモックなどの粗大運動を通して運動機能維持、増進に努める。</li> <li>屋内、屋外での様々な活動を取り入れ、場面や季節に合わせた活動を行い経験を広げる。</li> </ul>						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>個々の認知の特性を理解し、障害特性に応じた視覚・聴覚・触覚などの感覚を十分に活用し、認知機能の発達を促す支援を行う。</li> <li>親子のスキンシップを大切に、情緒の安定を図れるよう支援する。</li> <li>選択肢から選ぶ経験を積み重ねる。また、好きなことや嫌いなことなどを表情の変化や発声、緊張状態などから把握し情報共有する。</li> </ul>						
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>発達段階や表出方法に応じたコミュニケーション手段を選定し、安心して意思表出できるよう支援する。</li> <li>言葉だけではなく、指差しや身振り手振りやサイン、カードなどを使用し子供に合わせた支援を行う。</li> <li>保育の中で相手を意識することや感情の言語化、表出の仕方をゆっくり丁寧に伝え、個々に応じた表出の場面を作る。</li> </ul>						
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>アタッチメント（愛着）形成と安定を図り、友だちや職員との関わりや様々な保育の中で、興味関心を広げる。</li> <li>個々の特性を理解し、それぞれに合わせた声かけ、行動への支援を行う中で気持ちや感情の調整ができるよう支援する。</li> <li>集団保育では、ルールを言葉と視覚的に示す工夫をし、意欲的に取り組めるよう支援する。</li> <li>預かり保育では、個別にゆったり職員と関することで信愛関係が作れるよう支援する。</li> <li>地域の保育園、同法人西多摩療育センター、入所病棟の児童との交流保育や青年部との交流を通し人間関係や社会性の構築を図る。</li> </ul>						
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>親子保育では、母親同士のつながりを大切に、情報交換の場とする</li> <li>家族向けの勉強会の実施。栄養、リハビリ、歯科など（年5回）</li> <li>相談援助支援（保護者の困りごとや悩みごとの軽減）</li> <li>個別支援計画作成のためのケース会議前面談や・半年評価・ケース会議報告の際に本人・ご家族の要望やニーズを把握し、必要な相談や支援を行う。</li> <li>年に2回の行事（運動会、クリスマス会）への父親、祖父母、きょうだい児の参加。</li> </ul>	移行支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>就学に向けて、月・火は母子分離の預かり保育実施。</li> <li>小学校への移行については、学校見学案内や院内で就学相談を実施する場合があります。</li> <li>保育園への移行については、必要に応じて関係者会議、支援内容や支援方法などの情報共有を行う。</li> <li>近隣保育園との交流保育（年8回）</li> </ul>			
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> <li>各関係機関との連絡を密に行い、連携を図りながら身近な地域の中で安心して過ごせるよう支援する。必要に応じた関係者会議の開催。</li> <li>地域の保育園との交流保育。</li> <li>個別支援計画作成の際には、他事業所や通っている保育園、計画相談員と情報共有を行う。</li> </ul>	職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> <li>病院内の基本的な研修への参加（感染対策・医療安全・虐待防止・防災、個人情報など）</li> <li>経験年数に応じた外部研修への参加</li> <li>自己申告制度</li> <li>通所での月1回の勉強会（BLS、感染、KYT、摂食、送迎など）</li> <li>研究や実践報告会への取り組み</li> </ul>			
主な行事等		入園式・遠足・運動会（家族参加）・夏祭り・月見・ハロウィン・七五三・みどり祭り・クリスマス会（家族参加）・卒園式						